

平成 27 年度化学金属部会活動概況報告

化学・繊維・金属部会長
高田 忠彦



1. はじめに

□化学金属部会は、化学部門、繊維部門と金属部門のメンバー58名から構成されています。繊維部門のメンバーは平成26年度の合格者1名の入会により、5名となりましたが、10月1日付で1名が松山に転勤となり、再び4名になる可能性があります。以下、平成27年度の活動概況を報告します。

2. 平成 27 年度の活動概況

1) 基本事業

化学金属部会の基本事業は、①例会・講演会（平成27年7月25日）②見学会（平成27年10月30日）③化学部会講演会（WEB中継）（平成27年8月27日）の3本柱から成っています。適宜、幹事会も開催しています。

2) 例会・講演会

講演会は、2件の講演から構成しました。

① 中村 勤氏（西川産業㈱日本睡眠科学研究所常任顧問、日本繊維技術士センター理事）による講演「睡眠・睡眠環境と寝具」は、超高齢化社会に入り、健康で長生きするために関連の深い『睡眠』につき快眠を得るための要因と関連の深い寝具関連商品を紹介され、睡眠の大切さを述べられました。印象深い講演でした。

② 川本明人氏（日新製鋼株、当部会員）による「金属学の散歩道」と題した講演は、大学、大学院で金属学を学ばれた氏の実体験を織り交ぜながら、最も興味を持たれている材料科学について講演されました。化学、繊維と金属は異なったものですが、参考になることも多い講演でした。

3) 見学会

今年度は当部会が担当（機械部会、電子部会合同）し、三菱電機㈱福山製作所、世羅ワイナリー及び世羅ゆり園の見学を計画しました。多くの参加を期待していましたが、3部会合わせて、16名でした。福山市、世羅町と広島からやや遠距離にあったことが影響したのかもしれませんが、しかし、三菱電機㈱福山製作所では、配線用遮断器（ブレーカー）の製造工程を見学し、世羅ワイナリーでは、ワイン製造工程の説明を受け、昼食時にはワインを味わいました。世羅ゆり園では、ゆりだけではなく、葉鶏頭、コスモスなど多くの花を觀賞しました。



（三菱電機㈱福山製作所正門前にて）

4) 化学部会講演会（WEB中継）

「グリーン水素社会への展望」と題して、横浜国立大学大学院教授太田健一郎氏が講演された日本技術士会 統括本部 化学部会開催の講演会にWEB中継により16名が出席しました。地球温暖化に影響が少ない水素に関心をもつ方が多いことが、出席者が多かった理由と推察されます。

3. 今後の予定

1月23日、新年会を兼ねて、例会の開催を予定しています。次年度の活動の活発化に向けて、メンバーの忌憚のない意見を交換し、次年度の方向付けをしたいと考えています。